

# 地域を育み、大陸をつなぐ



RID2770  
SUGITO-CHUO ROTARY CLUB

会長 栗原 偉憲

幹事 渋谷 忠明

会報・雑誌委員会

細井 健司

杉戸中央ロータリークラブホームページ <http://www.sugito-chuo.com>

## 第830回 例会2011. 5. 5 休会

## 第831回 例会2011. 5. 12

司会 折原会員

点鐘 栗原会長

ロータリーソング 奉仕の理想

四つのテスト唱和 廣井会員

### 幹事報告

#### 渋谷幹事

■ 杉戸町・宮代町暴力排除推進協議会より、会費の納入と総会の案内がきております。平成 23 年 5 月 20 日(金)15:00 宮代町コミュニティセンターで開催されます。



■ ガバナーエレクト事務所より、「フレッシュ高校生感動体験プログ」への協力について、受入可能事業所報告のお願いがきております。この事業は、埼玉県教育委員会にて中途退学防止を目的に実施され、本地区も 5 つの学校を対象に協力してきたものです。

■ いわき平中央ロータリークラブより、お願いが届いております。福島県いわき市にあるこのクラブは、ロータリアンとして地域復興に全力を注いでいますが、原子力発電所からの放射性物質に汚染されているという風評にさらされ、復興の大きな妨げになっているそうです。原子力被害状況への冷静なご判断の基、各会員、ご家族、お知り合いに適切なる行動をお願い申し上げます。

■ ガバナー事務所より、ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パートⅢの案内が届いております。平成 23 年 6 月 4 日(土)9:30~埼玉会館にて開催されます。

### ロータリーの友勉強会

#### 細井会員

P16 の「手伝いながら見守ること」をご紹介します。これは、東日本大震災で医療活動をした看護師女性の報告です。彼女は沖縄県が岩手県へ送った医療チームの第一陣として参加しました。



予め送っておいだ救急車 2 台に物資を積み込み、彼らは東京から岩手県へ東北自動車道で向かいました。緊急車両専用になっていた高速道路は、支援に向かう警察、自衛隊、土木業者らが集まり異様な雰囲気だったそうです。

宮古市で 3 つの避難所を担当していた彼らは、住民の健康相談・内服薬の処方をしていました。震災から 2 週間たってからの活動ではありましたが、現地は予想していたような「悲壮感」が全くなかったそうです。ライフラインはほぼ復旧しており、自分達で町を復興させたいという強い気持ちにあふれていたそうです。また、地元の中学生がボランティアとして大活躍していました。そんな人々の結びつきや立ち上がろうとする強い気持ちに安堵したと言っています。

しかし、彼女は「支援」や「援助」ということの意味について深く考えさせられたと言っています。宮



古市のように行政機関が残っている地域では、復興の骨組みは出来上がっていますが、そうでない地域は、自衛隊や国境なき医師団、赤十

字社が担当しており情報がまったく入りません。最初に支援を要請した福島県には、積極的に支援する団体が少なく、物資を運搬するのにさえためらっている状況で、復旧の格差が感じられたようです。



直接的な援助をしたい、何かしたいと悶々とする人はたくさんいると思いますが、彼女は、最後にこう言っています。「私たちが被災地で、直接このような活動に加わるのがスゴイことだとは思いません。継続して被災地を応援する気持ちをこれから何年も持ち続け、毎日節電などを通して何かを提供し続けることが、一番の復興につながると思います。」

次に P22 ロータリーアットワークより、岩槻中央 RC「1 本稲バケツ栽培授業」を紹介します。

さいたま市立慈恩寺小学校では、毎年理科の授業として、5 月に岩槻中央 RC の会員が育てた稲の苗を児童が各自のバケツに植え付け、施肥と手入れをしています。成長するにつれ株が増え実を付けて収穫するまでの面倒を見ることにより、自然との触れ合い、生産者の苦労、科学的実験などを体験することができます。



これは、5 年前に岩槻中央 RC の会員の提案で実施され、学校のカリキュラムに取り入れられたそうです。児童が自分達の手でまきを作り、火をおこし、炊き上がったご飯でにぎり飯を作って、収穫したコメをみんなで味わいます。最初は会員が手を差し伸べていたが、最近では児童が全部、指導教官とともにできるようになったので、会員たちはおにぎりをご馳走になるだけになったそうです。

児童の喜々として楽しんでいる笑顔を見るにつけ、今後も学校と手を取り合って子どもたちの育成に手を差し伸べていきたいと考えていると、会員の中里さんは書いています。

P22～P33「**ROTARY AT WORK**」では、クラブの奉仕活動を写真と簡単な説明文で紹介しているコーナーですが、写真を見るだけでも他のクラブがどのような活動をしているのかがよく分かります。どのクラブも子ども達や高齢者、または地域や環境に着目し、すばらしい活動をしていますね。寄付や贈呈だけでなく、汗をながしての活動の多さが目に付きます。当クラブでも今後の活動の参考になるとと思いますので、是非ご一読ください。



### 会長の時間

栗原会長

最近 TV 等で大地震関連の報道を見ていると、その映像や特集に違和感を覚えることがあります。被災地でのボランティア活動は、志があれば難しいことではない。気持ちさえあればいつでも出来ることではないかと思う。しかし、ニートであったり何も職業をもたない若者が被災地において活動することを称えていたりする報道は、いかなものだろうか。仕事をみつけて社会の一員として、まずは働くこと。税金を治めることが被災地でボランティアをするよりも、私はよほど社会にとって価値があることだと思います。



ですから、こんなときこそ「よい会社」は、社会貢献するためにも、本業に周知を集めて力を注ぐのであり、そしてその延長線上に「よい社会」があるのではないかと思います。

### 5 月生まれ会員・夫人誕生祝い

折原会員

星野久代様(25 日)

### 出席報告・スマイル報告

折原会員

会員数	出席	欠席	MU	出席率
25	12	13	8	80.00%

栗原会長:渋谷幹事:

折原会員:小柳会員:

武井会員深瀬会員:

中野会員:細井会員:

廣井会員:真中会員

矢島会員:渡辺会員

